

# お元気ですか

発行日

令和6年5月16日

発行者：公立置賜南陽病院  
広報委員会



## 院長就任のご挨拶

院長 池野 栄一郎

皆様こんにちは、4月1日付けで公立置賜南陽病院院長を拝命した池野栄一郎と申します。ここに謹んで皆様にご挨拶を申し上げます。

私は、2013年に公立置賜総合病院に赴任し、主に循環器内科を中心に急性期医療に励んできました。そして3年前に公立置賜南陽病院に異動しました。昨今の人口減少や高齢化で、医療情勢がめまぐるしく変化する中での病院長就任という重責を託され、身の引き締まる思いであります。

### ★「誰もおいていかない医療」

疾患の根治を目指すことは重要です。しかし、治療が困難で増悪を繰り返す患者様が多くいらっしゃいます。そんな時患者様が路頭に迷うことがないように寄り添っていきたいと思います。南陽病院は病院理念として「心がかよう安心と信頼の身近な市民の病院」を基本とし、院内において心和む環境づくりをすすめながら、“患者さんにやさしい医療”に努めてまいります。訪問診療・訪問看護とリハビリテーションに特に力を入れます。

### ★ただただ「スタッフ一同、一緒に頑張る」

南陽病院の売りはズバリ!「スタッフ」です。南陽病院は病床数が50床と小さな病院です。当院では一般外来の他、入院の患者様の多くは、急性期を担う公立置賜総合病院から転院し、慢性期や回復期の治療やリハビリテーションを行っています。また近隣のクリニックからの患者様も受け入れております。そのため多職種にわたるスタッフが活躍しています。各々がプロフェッショナル意識を持ってそれぞれの立場を尊重し合いながら連携するチーム医療を提供しています。今後そうした医療を継続・発展させるためには、患者様やご家族の皆様からの信頼を得ることはもちろんのこと、人材の育成が不可欠です。患者様に満足していただくには、まず職員にとって働きやすく充実した職場でなくてはなりません。各々が相互の信頼関係のもと、のびのびと意見を出し合い、個々の力を遺憾なく発揮し、人としてプロフェッショナルとして成長できる環境を作ることが、私の役割であると考えています。

(裏面に続く)

コロナ渦も少しずつ落ち着き、世の中はウィズコロナに向けて様々な規則が緩和してきている状況です。しかしながら病院はやはり免疫機能の低い方や高齢の方が多く出入りする場所です。もうしばらく院内のマスク着用や出入りの際の手指消毒などにご協力を頂くこととなりますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

最後にこれまで当院に頂きました多大なるご支援に厚く御礼申し上げますと同時に、これからの南陽病院にどうぞご期待下さいますよう、お願い申し上げます。

どなたでも参加できます。  
お気軽にお申込みください。



## 公立置賜南陽病院 市民公開講座

- ◆ 日時 5月25日(土) 午前9:30~11:00
- ◆ 場所 シェルターなんようホール 展示ギャラリー
- ◆ 参加料 無料
- ◆ 内容 心不全の予防について

〈講師〉院長 池野 栄一郎 (循環器内科医)

主任管理栄養士 高橋 美恵子

主任理学療法士 須貝 雄大

〈お申込み・お問合せ先〉南陽病院 事務室 内線254

## \* みなさんよろしくお願ひします \*

今年度人事異動により、南陽病院に着任した職員です。【心がかよう安心と信頼の身近な市民の病院】を基本理念として、本年度も職員一同努力してまいりますので、よろしくお願ひします。

また、次月号(7月16日号)でも着任した職員を紹介いたします。

原田 優子 病棟看護師長 (看護部)

この度、総合病院より異動となりました。病棟、病院の役割を考えながら病棟スタッフと共に、患者様、ご家族の方の思いを大切に関わっていきたく思います。どうぞよろしくお願ひします。

菅原 明美 外来看護師長 (看護部)

この度、総合病院より異動となりました。外来において受診の皆さまが、安心して安全な医療を受けられるように努めて参ります。受診の際には、どうぞ気軽に声をかけて下さい。どうぞよろしくお願ひ致します。

高橋 佳奈 言語聴覚士 (リハビリテーション科)

この度、総合病院より異動となりました。患者様が食事の時間をおいしく、安全に楽しめる様にみなさんと連携を取りながら精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

## 病院ギャラリー (展示期間: R6.5.1~5.31)

\*ギャラリーは、外来受診でお越しの方に限らず、一般の方にもお楽しみいただけます。

大いちょうクラフトバンド会の作品 (一部ご紹介)



渡部 俊一さんの写真作品  
(一部ご紹介)

春の日差し  
(桜)  
赤湯烏帽子山公園